

尾山台中 「楽校だより」

5月号

令和8年5月1日



【教育目標】

- 心を豊かにし、思いやりの気持ちをもとう。
- 自ら学び、深く考えよう。
- 強い意志と、健康な身体をもとう。
- 協力して集団の質を高める努力をしよう。

世田谷区立
尾山台中学校
校長 高橋 実

「生徒頑張っています！」

早いもので新年度が始まり一か月が経ちました。始業式、入学式、保護者会等、息つく間もなく過ぎていきました。生徒も新たな環境の中での生活が始まり新しい仲間づくり等、大変だったと思います。

そのような状況でも校内を歩いていると「おはようございます!」「こんにちは!」と尾山台中学校の生徒は元気よく、爽やかに挨拶をしてくれます。「ほっ」と人の温かみを感じる瞬間です。

先日の放課後、校内を歩いていると3年生の生徒が元気に挨拶をしてきてくれました。その場で少し立ち話をしました。話の流れで「将来の夢は?」ときいたところ、その生徒は目をキラキラ輝かせて「将来は社会科の先生になりたいです!」と教えてくれました。自信をもってはっきりと言い切る姿に驚かされるとともに感動しました。素晴らしいことだと思います。

学校経営方針の一つに「夢を語る生徒」があります。未来ある子供たちが夢に向かって「生き生き」と生活してほしいという思いを込めて考えたものです。

子供たちに夢を持たせることは大人の大切な役割の一つだと思っています。そのためにも子供たちの身近にいる尾山台中学校の先生方にも生き生きと輝いてほしいと思っています。

生き生きとした先生と触れ合った生徒達が生き生きと過ごし、活気のある学校を目指したいと思っています。

〜〜授業の様子〜〜

『1年生』A組理科・B組美術・C組社会・D組国語。入学して間もない頃は、環境の変化等もあり学活や授業をみにいくと、ざわざわしている感じがありましたが、今回はどのクラスも落ち着いた雰囲気です。先生の話の聞いている場面が見受けられました。また、問いかけに対し積極的に発言する等、良い環境で教育活動が進んでいました。

『2年生』A・B・C組体育。持久走を行っていました。どの生徒も頑張っておりました。ゴールした生徒が走っている仲間に声掛けや応援をする姿があり「温かいな」と感じました。

『3年生』A組社会・B組理科・C組国語。教室に入った瞬間の空気感（集中）がさすが!でした。答え等を求めた時の挙手率が高くて驚かされました。また、後ろ黒板には「大縄記録4月30日、30回!」

と、体育祭に向けての取組も表示されていました。尾山台中学校の3年生がみなさんで安心しました。

〜〜AED研修を行いました〜〜

4月10日（金）に東京消防庁奥沢出張所の方を講師に招き、養護教諭が計画した教員対象のAED研修を行いました。緊急の際に必要な知識を学ぶことができました。（学んだ知識を発揮する場がないように安全に対する意識を高めてまいります）



